



知行合一



みまたんまちなか通信

Vol.3
2023.01

発行「みまたん♡ミライカイギ」
事務局 町企画商工課内
問い合わせ: 0986-521120

Instagram
始めました



MIMATANMIRAI

17 小倉邸

前回からひと月半の間、行動制限も緩和され、久しぶりのお祭りやイベントで、皆さんワクワク、ドキドキを感じることが多かったようです。前回の「はあと♡」を活かしたまちづくりの提案以来、つつい♡を探したり、ことあるごとに♡を取り入れたり、♡の「とりこ」になったという意見も多数ありました。さて、今回も、みまたの未来について熱く議論しました。

「中心地のにぎわい」って何?

「にぎわい」の創出ってよく聞くけど、誰の何が達成できるとゴールなのか、漠然としていることが多い。人が集まる、歩く人が多くなる、観光客が増える、商売が成り立つなど、目的はそれぞれあると思う。イベントは、集客はできるが、一過性。持続性のあるものと考えていく必要がある。ちよとずつだけ、かゆいところの手が届くような、色々な人の小さな声をひろって問題解決の糸口になるようなソフト、ハードの提案を出せるといいなと思う。



森 浩子さん
所属: 物産館よかもんや
趣味: 寺社仏閣巡り

「幸せ」の捉え方

みまたは幸福度が高いと言われる。何十年先もそれが続いていたらいいなと思う。「幸せ」に関するビジョンをスローガンにする方向性が見えるのではないかな。
「幸せ」は、受け止め方、捉え方だと思ふ。

縁側でつながる!

いつでも、誰でも来ていいよ! という、縁側みたいなゆるい交流の場がアチコチにあると、色々なことが繋がっていくと思う。
新しいコトをゼロから起こそうと思うとパワーがいる。今やっているコトにプラスして、地域に還元できるコトを少し拡張してやるだけ、もうひとつお店が生まれるような効果がある。たとえば、ヨガ+大声大会など。本気度を高し、ちゃんとやると面白くなると思う。そんなことが広がっていくといいな。

掛け算で考える

樺山購買部が10月にオープンしたが、個別の小さな声、問題を掛け算して生まれている。また、普段出会う機会のない人達が出会うような仕組みがあると、そこから生まれる交流が面白くなる。1対1の目の前の人との関係を面白くすることが皆に起これば、これ以上楽しいことはない。小さな関係が、色々な所で自由に起こる。

偶然の出会いがつながる未来

「未来はコントロールできるものではなく、想い描いていた未来がすべてかというところでもない。ウツカリ出会うってしまっただけが結果的に未来につながっていることもある。そういう偶然の出会いをどう大切にすることも考えたい。

ハートの交換

自分だけで何かをするのは限界がある。誰かに手を借りるのは大切で昔はそれができていた。手を借りる方は申し訳ないと思うが、手を貸す方は嬉しい。「あなたが必要です!」とってもらえているようなもの。それを言える場があることが、みまたの文化になる。
一人で考えるより、こうしてみんなで話をするアイディアがあふれ出す。こうした場がある。



みまたばなし

三股中学校の近くで「久保クリーニング」を営む久保宗徳さん。大阪で4年、都城市で4年の修行を積み、約60年前に同地に店を構えた。創業当時、個人のクリーニング店は町内にも多かつたそうだが、現在は同店のみという。「自分で『上手い』と思ったらダメ。お客さんに『上手い』と思ってもらわないと、『商売は気持ちに通じるのが大事』と話す久保さん。

お客さんに敬意を持ち、食欲に誇りをもって取り組むからこそ成せる仕事があるのではないだろうか。
まっすぐと私たちを見て、「若い人と話して、元気が出た」と言った。そんな久保さんの気持ちに、私たちも元気が出た。



第3回町民ワークショップ
2022.10.24

ワクワクするミライって? ~みんなの未来予想~

第3回目の町民ワークショップでは、参加者自身の未来を想い描きました。10年後、20年後、自分は何歳になっていますか? その時、どんなコトをして、どんな暮らしをしていますか? どんな風にまちなかに関わっていたいですか?



10年後 一度県外で仕事をして、数年後には戻ってきて会社を立ち上げている。変な人(オモシロイ人)と知り合いになり、フラッと飲みに行く。

20年後 中古で家を買ってDIYしながら仕事×畑を自由に組み合わせて暮らしている。

町外からも気軽に参加できるコミュニティがあると嬉しい!

10年後 朝は皆でパークゴルフ、昼は焼肉、そのあと草刈りなど、同級生や仲間と楽しみながらボランティア活動でみまたに貢献したい。

コミュニティガーデンをつくり、花で繋がれるといいな!

20年後 孫のお世話をしながら、果樹、野菜を育てて自然の中でリフレッシュ! 流れに身をまかせ、自分にできることをやっている! 空き家を活用して「茶飲み場」をつくり、みんなが気軽に集まって話を聞く、相談できる場所になるといいな。

好きなことで繋がれる場所があると嬉しい!

山の上のカフェで、周りを気にせず音楽をしたり、大きな声を出してストレス発散もしたい!

20年後 霧島が綺麗に見える山の上でカフェを経営、お客さんとのおしゃべりが悩み相談になっている。わざわざどこかに行かなくてもそこで解決できるようになるといいな。



10年後 次の世代にみまたの良さを伝える「おさんぽ配信」をしたい。交流拠点を通じて、色々な町民や企業の方と知り合い、協力しながら、大型案件をやっている。

20年後 町の企業として大きくなり、みまたといえば〇〇! で名前が挙がるような名物企業か名人になっている。



10年後 家族でアウトドアや映画を見に行きたい。みまたの食材を使っている料理が得意になっていて、知り合いの農家さんができていたり、自分でも珍しい野菜を育てている。

映画館はなくても、屋外上映や声を出して応援できる映画など、みまたのスタイルでできるといいね!

10年後 仕事の疲れをみまたで癒したい。三股町がリフレッシュして頑張ろうと思える場所、帰ってきて癒される場所になっているといいな。

20年後 朝から元気に仕事をし、2号店も順調、従業員に仕事を任せている。空いた時間で自分の好きなことができているといいな。

10年後 朝起きて、その日その人の吉方位取り(※1)で1Km歩く。朝ヨガ教室(公園ヨガ、室内ヨガ)が定着し、色々な場所でヨガをし、みまたをPRしている。朝ヨガの後は、「持ち寄り朝食」でおしゃべりタイム。夜はBarを経営、人との出会いの場となっている。

10年後 木造の住宅をつくる会社で家を建てる仕事をしていて、いつか遊園地を自分でつくりたい。三股町のことを考えている方々が沢山いる三股町に関わりたい。

※1) 吉方位取りとは、その方位へ出かけるだけで幸運に恵みってくれる方位

10年後、20年後のみまたのまちの様子

- リトリート(※2)、ストレスフリーな数日をすごせる場所になっている。
(※2) 仕事や日常生活から一時的に離れ、疲れた心や身体を癒す過ごし方
- 五本松交流拠点ができ、音楽フェス、マルシェ、ファッションショーなど、人が集まるような企画が増え、三股町が活性化している。
- ワイワイ子ども達の声が聞こえるまちになっている。
- 高齢者や子どもに優しい道になるといい

みんなでワイワイ話しながらの「まちあるき」は楽しかった! 定期的に皆で歩けるといいね!

新しいものやどんどん入ってきて、三股も変わっていくか、食、古いもの、歴史なども大切に伝えたい。新しい三股と古き三股の融合ができるといいな!



編集後記

みまたまちなか通信を製作する裏には、ワークショップがあり、みまたん♡ミライカイギがあり、「みまたばなし」の取材があります。そして、人との出会いが生まれます。出会う、話す、相手を知る、という経験が楽しく、ありがたく、貴重であると感じています。今後の活動にどう作用するのか楽しみです。
さて、紙面右下にInstagramのQRコードを載せています。みまたん♡ミライカイギの活動の様子などを発信していますので、是非ご覧ください。